

## 珠算能力検定 1～3 級試験 答案記入上の注意

- (1) 答は、定められた欄の中に、はっきりと書くこと。
- (2) 答の 1 の位又は円の位以上には、3 位ごとにコンマ「,」を付けること。
- (3) 無名数の答は、次の例のように書くこと。  
(例) 0.25 1,427.39 2,905,406
- (4) 端数処理をした無名数の答は、次の例のように書くこと。  
(例) 小数第 3 位未満の端数を四捨五入したとき。  

<u>そろばん面</u>	答
0.4595 .....	0.460 0.46
5.2004 .....	5.200 5.2 (5.20 とは書かないこと。)
- (5) 端数処理をしなかった無名数の答は、次の例のように書くこと。  

<u>そろばん面</u>	答
0.45 .....	0.45 .45 (0.450 又は .450 とは書かないこと。)
5.2 .....	5.2 (5.20 又は 5.200 とは書かないこと。)
- (6) 名数の答は、次の例のように書くこと。  
(例) ¥9,528 ¥9,528. ¥9,528 9,528  
(¥9,528.0 ¥9,528¥ ¥9,528円 9,528¥のような書き方はしないこと。)  
〔注〕 答の頭には、円の記号(¥)を付けるのが原則であるが、付けなくてもよい。
- (7) 答を縦に書いたり、二段に書いたりしないこと。
- (8) 答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。
- (9) 答を書き直す場合は、定められた欄の中に書けないときには、欄外に書いて、答の頭にその問題の番号を○又は( )で囲むか、その欄又はその問題と矢印で結んで書くようにすること。
- (10) 答を二つ以上書いたり、同じ数字やコンマ、小数点でも二重に書いたり、なぞったりしないこと。
- (11) コンマや小数点は、数字の間に書き、数字に触れたり、数字に重ならないようにすること。